

自動車整備科・一級自動車工学科・  
自動車整備スポーツメカニクス科

2023年

授業計画

時期	2年A巡	単元	実習	教科名	検査1 (アライメント)	
科目	検査	教科書等 持参品	2級ガソリンゼセル自動車シャシ編 実習ノート		発行日	2023.4.1
総時限	8時限		教科担当			木藤
必要時限	8時限			青田		

**指導教員の実務経験**

**該当**

**非該当**

自動車の車検整備の経験ある教員により自動車検査基準に則った指導をする。

**教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)**

- ①検査機器/サイドスリップテストの取扱を理解する。
- ②サイドスリップの点検、整備が出来る。

**授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)**

- ①検査機器(サイドスリップテスト) の取り扱い方法が理解出来るようになる。
- ②サイドスリップテストによる測定、判定及びそれを基にサイドスリップを調整出来るようになる。

**学習評価 (期末試験での主な試験項目)**

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験 100点にて総合評価する。  
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
  - ①サイドスリップテストの使用方法及び測定。

**準備学習**

事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノートを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。  
1年D巡シャシ4実習ノートをもとにテキストを用い、ステアリング装置の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

